



自分流枕草子

3組28番S.N

春は桜。
満開に咲き誇るの
は
うるわしい。
風になびいて舞い落ちる
様子もいと美しくてをかし。



夏は月下美人。
香りも見えた目もいと美しい。
満月の下で一晩しか見る
ことのできない儂さも
いとをかし。



秋は彼岸花。
見た目はいと鮮やかで
美しい。
いかに、花言葉はマイナスな
言葉が多いのだろう。



冬は椿。
銀世界に映える真っ赤な
花びらはいと美しい。
雪で白い帽子かぶった様子は
言うべきにもあらず。

